

商団連中部ブロック会議、 金沢で開催

各団地持ち回りで開催している中部ブロック会議は、今年11年ぶりに金沢で開催されることとなり、11月6日(水)ホテル日航金沢でブロックに所属する6県より9団地15名が出席し、開催された。会議は商団連辻副会長(協)岐阜総合卸センター理事長)並びに地元として当組合宗廣理事長の挨拶に引き続き、全国卸商業団地厚生年金基金の現況と制度改正等について柴田アドバイザーより説明があった後、中小企業庁商業課金井課長補佐より来年度卸施策について、中

小企業総合事業団商業助成課三味課長代理より全国の団地での空区画調査結果報告について、商工中金伊牟田上席調査役より債権担保融資保証制度についてそれぞれ説明が行われた。

その後、参加者より各団地の現況、並びに将来構想等について意見交換が行われた。

会議終了後、同ホテルにおいて地元石川県本庄次長、金沢市近藤部長の来賓を交え、懇親会が催された。

「金沢まいもん処」オープン!!



「金沢まいもん処」が10月29日、金沢流通会館1階のレストランとしてオープンしました。

同店は、あの行列のできる廻転寿司「金沢まいもん寿司」の姉妹店で、和食を中心としたメニュー構成です。今後は弁当の配達にも取り組んでいきますので、皆様、どうぞご利用ください。

メニューの一例

- 本日のおすすめ定食 680円
(旬のお楽しみ日替り)
- 旬の焼き魚定食 850円
- 旬鮮まいもんご膳 1,500円
- 海の幸カレー 750円

TEL(076)238-5544

事務局だより

INFORMATION

8月

- 5日 理事会
- 1.総務委員会より
 - (1) 尚和印刷株式会社決定
 - (2) 景況調査と集団健康診断報告
- 2.組合運営委員会より
 - (1) レストラン メフォス撤退
- 3.事業戦略委員会より
 - (1) パソコン教室開講とホームページのサービスの件
- 4.厚生委員会より
 - (1) 行事結果と予定
- 5日～8日 生活習慣病予防健診【一般健診】
44社 334名 受診
- 6日～20日 景況調査
- 9日・12日・19日・20日
生活習慣病予防健診【付加健診】
3社 8名 受診
生活習慣病予防健診【簡易ドック】
27社 97名 受診
- 28日～30日 健康診断 68社 816名 受診

9月

- 3日 理事会
- 1.総務委員会より
 - (1) 尚和印刷株式会社を組んで購入決定
 - (2) 運転資金特別融資事業について
- 2.組合運営委員会より
 - (1) 会館レストランに11月を目途に(株)エムアンドケイ入居(金沢まいもん処)
 - (2) 町内一斉清掃
- 3.事業戦略委員会より
 - (1) パソコン教室、情報化セミナー、キマッシデータベース活用勉強会開講
- 4.厚生委員会より
 - (1) ソフトボールとゴルフ大会の結果報告
- 3日～25日 パソコン教室【初級者コース】
4社 8名
- 5日 景況調査の集計結果報告
- 23日 第28回商社対抗ソフトボール大会
【金沢市専光寺ソフトボール場(金沢市専光寺町)】
9社 12チーム 参加
優勝 (株)丸菱 Bチーム
4年連続5回目
準優勝 富木医療器(株) Aチーム
第3位 (株)キヨー・エイ Bチーム
フイドニー(株)



●26日 パーチャルショップ出張道場

10月

- 2日～11月20日
パソコン教室【中級者コース】
5社 12名
- 3日 理事会
- 1.組合運営委員会より
 - (1) 「金沢まいもん処」が10月29日オープン
 - (2) 不燃物有料回収 10月30日
 - (3) 交通安全で交差点黄色線引き実施
- 2.事業戦略委員会より
 - (1) パソコン教室の在り方とデータベース活用について
- 3.厚生委員会より
 - (1) 行事結果と予定について
- 4.近代化研究会より
 - (1) きまっし広場にパネル設置報告
- 9日 kimassiデータベースシステム活用方法研究会

編集後記

今年もあとわずかとなりました。消費の低迷・企業の倒産・株価の下落等、大変厳しい環境の中、各組合員の皆様は会社継続にご努力いたしておられる事と思います。今年スタートいたしましたKimassiデータベースは使用方法によっては将来を左右する手助けと成りうる道具の一つと考えられます。「Kimassiデータベースとは何か」。今一度、関心を持ち、研究してみたいかがなものでしょうか。

(S)

データベースは簡単、便利、面白い!!

Kimassi

Vol.84
November

KANAZAWA

NOVEMBER 2002 KANAZAWA TOIYA CENTER QUARTERLY NEWS 金沢問屋センターニュース
URL <http://www.kimassi.or.jp/>

●TOPICS
データベースは簡単、便利、面白い!
商団連中部ブロック会議、金沢で開催
きまっし広場にシンボル・パネル設置
この人の意外な趣味発見!

データベースは簡単、便利、面白い!

前号でご紹介した「Kimassiデータベース」を社内でこんな風に活用しています、という事例が、研修会で加入者の方から発表されました。利用方法は様々ですが、その活用法をわかりやすくご紹介します。

①

ハイ!キマッシ株式会社です。

△△商事ですが今度イベントで使いたいけど〇〇~〇〇円までの商品はどんなものがあるの?

②

ハイ!かしこまりました。今すぐお調べしますので、そのままお待ち下さい。

www.db.kimassi.or.jp を打ち込む

③

④

名	代表者名	住所	電話番号
日商電? (イザケン)	島田貞雄	石川県金沢市問屋町2丁目49番地	076-237-4344
ツキ?		金沢市問屋町2-18	076-237-5201

⑤

検索オプションで定価〇〇~〇〇円と入力する。

TEXT.+画像 価格順 を選択すると……

写真・品名・価格・入数が価格順にあつという間に一覧に!

⑥

お待たせいたしました。〇〇~〇〇円までの商品は△△と□□がございます。今すぐ御社のパソコンでもご覧頂けます。

それは助かった~。

取扱い商品の写真をはじめ価格、サイズなどの情報をあらかじめ登録しておけば可能です。これは利用方法のほんの一例です。こんな便利なものが月々2,000円でご利用いただけます。ぜひ、御社でも加入なさいませんか。

「kimassiデータベース」アドレス
www.db.kimassi.or.jp

「きまっし広場にシンボル・パネル設置 近代化研究会30周年事業」

協同組合金沢問屋センター近代化研究会
 創造委員会 委員長 米馬 達也



2002年10月1日、近代化研究会30周年事業として問屋センター中心にある、問屋町緑地(きまっし広場)敷地内にある野外多目的施設の天上部分に、加賀友禅作家中町博志氏の制作によるシンボル・パネル設置を企画実施いたしました。

近代化研究会は、昨年第1回かもん☆といやまつりを開催いたしました。その際のテーマが「公

園建設記念」であったと記憶します。「地域の方々そして、問屋センターに就業する多くの方にもっと問屋センターを知ってもらおう・どんな企業があるのかを見てもらう」を合言葉に、メンバー全員が一致団結して取り組んだ事業でした。結果として大成功に終わりましたが、これもひとえに、参加者の皆様に日頃から問屋センターをご理解頂いている賜と感謝をいたしております。また、組合員各位の陰のご努力を忘れてはならないと、メンバー全員が反省と次回へ向けての決意と共に、心に刻みました。

30周年を迎えた本年、その気持ちを形にということで、委員会は元より多くの方々にご助言を頂き、シンボル・パネルの設置という事業を遂行いたしました。我々委員会では、将来に向けてこの問屋センターがどのような形のまちになるのが理想か?を議論し、「賑わいの創出」というキーワードを掲げました。これは、「多く

の人の中に何かを置けば必ず動きはあるが、いかに素晴らしい物を並べても、人がいなければ絶対に物は動かない」という考えです。この考え方を委員会の枢軸とし、地域の中の育友会組織への貢献活動を通し、教育問題を切り口にした参画事業を展開いたしてまいりました。この地域貢献によって、目に見えない部分での地域との繋がりを創り、将来的には地域の中の問屋センターから、地域と共に歩む問屋センターへと転換していきたいと考えております。そして地域と問屋センターを繋ぐ絆が、きまっし広場に成ればとの思いからキャノピーに染め額を設置し、広範な方々に親しみを持って頂きたいと思っております。

最後になりましたが、一連の事業達成に向けて参画・ご理解を頂いた理事会メンバー各位また事務局の方々から心から御礼を申し上げますと共に、近代化の更なる飛躍をここにお願い申し上げます。事業報告に代えさせていただきます。

この人の意外な趣味発見! 模型作りは、熱中・集中・快感!

岡本株式会社 社長 岡本 進
 [艦船プラモデル]



私は何にでも熱中するタイプです。勉強でも趣味でも集中して、とことんやらないと収まらない性格で、逆に興味のないものはまるっきりダメ。一心不乱にプラモデルを作っているときの楽しさ、集中力、快感。一歩間違えば岡本模型になっていたかもしれません。私がいわゆるプラスチックモデルを作ったのは、大学卒業後結婚するまでの4~5年で、結婚後はピタリとやめました。仕事の方を頑張らなければいけませんね。それから30年というプランクを経て、最近また目覚めてきたのです。

私が最初に作ったのは軍艦です。厚紙を何枚も重ねた船体に、細いアルミニウム管(ヒューム管)を切った砲塔。友だちにせがまれていくつも作り、女の子にもあげましたよ。プラモデルが発売される以前は木の模型で、写真を見ながら木を削り色を塗って仕上げたものです。自分ながら小さい頃から手が器用で、絵も大好き。模型を作っていると、友だちのお兄ちゃんに誉められたりしました。

模型屋さんに通い詰めだった小学生の頃から、愛読書は「丸」という戦記物の雑誌で、軍艦には特に興味がありました。「航空戦艦日向」「東雲(しのめ)」「五月雨(さみだれ)」など、この本を読むために難しい漢字を覚える。日本の戦艦の名前は、武蔵、大和など昔の国名から、重巡洋艦は山、軽巡洋艦は川などからとっていましたが、地理にも強くなった。戦争が好きというのではなく歴史が大好きで、例えば、軍艦の大砲は今のミサイルロケットのようなもので軍艦造りは国力ですから、当然国家経済も大変でワシントン会議(1921年)ロンドン会議(1930年)の両軍縮会議へと流れていくといった具合に、経済と連動した歴史が生みだすドラマに興味を持ちつつ、一つの趣味がいろいろなことに繋がりが広がっていききました。



ショーケースに並んだ船に、お子さんたちは興味を示さないそうです。「近所の子どもさんに見せたこともあるんですが……。われわれの時代で終わらな、これは」。



昭和45~46年頃、ウォーターラインシリーズのプラモデル登場には感激でした。艦船の水面から上の部分を700分の1にした模型は、毎月1つずつ、メーカー4社が入替わりで発売し続けている30年以上にわたるロングセラー商品です。新しい艦船を加えた現代版も出ていますが、今のプラモデルは余りにも条件が良すぎるといえるのでしょうか、バンバンと組み立てたらもう完成。昔のシリーズには手を加えて自分のオリジナルを作ることができるというプラスの楽しみがありました。他の完成品は人にあげたりしてほとんど手離しましたが、このシリーズだけは大切に持っています。